

「新しい価値を創出するために導入～今までにない社内コミュニケーションを生み出したい！」



## お客様プロフィール

機械工具の販売と技術力の発信を通じて、ものづくり産業の技術発展と、地球環境の保全に寄与することを使命とされ、京都・滋賀・岡山を中心に、有力メカ品の販売およびコンサルティング・セールスエンジニアリングを業務とされています。

トップの方含め社員全員がブログを公開(ブログは序列順ではなく日々シャッフルされ、フラットな組織を表現)し、情報の「発信」にも大変力を入れておられます。

その先進的な取り組みで、京都商工会議所のホームページコンテスト京都 2005 法人の部で最優秀賞を受賞されました。

2007年今期のテーマは、「思いの共有と浸透～みんなつながっている～」。2008年には創立60周年を迎えられます。

会社名：三共精機株式会社

本店所在地：京都市南区吉祥院九条町 49

URL：[www.sankyo-seiki.com/](http://www.sankyo-seiki.com/)

業種：卸売、機械器具卸

主要取扱品目：工場用産業資材、切削、測定、省力、環境、コンピュータ関連

## 導入理由



石川 武 常務取締役

石川氏 「1年ほど前から、今までにない社内コミュニケーションを生み出すために、テレビ会議システムの導入を考えていました。理想のイメージは、PCに小さなカメラとヘッドセットをつけて行う「個対個」のタイプのもではなく、「多対多」それを「ビデオ画質でスムーズなやりとりができるもの」というもので、ただイメージだけで探していました。点と点のコミュニケーションではなく、面としてコミュニケーションを切り取る、そんな環境づくりを考えていたのです。

そこで、探してみると、画像サイズが小さい、画質が粗い、コマ落ちする、音がずれる、音質が悪い、コストが高すぎる等々…なかなかイメージどおりのものには出会えず、導入の決定打となるものはありませんでした。そんな時、SOBA mierukaの実機の動作を見て、その鮮明な画質にビックリ、「あっ、これだ！」と直感で導入を決めました。これなら会

議しようという気になる。社内が一層活発になればいいなと期待しています。

ただ、すべての会議をこれで代行し出張費用を削減しよう、ということは全く考えていません。集まってやる会議は、集まってやる。顔を合わせ話し合うことに勝るものではありません。“会う”と“会わない”間のコミュニケーションを創出し、常日頃から育んでゆく…この“0.5のコミュニケーション”が、今までにない社内の活性化を生み、何か新しい価値創造のきっかけになる。テレビ会議システム導入の目的は、コスト削減というよりは投資、と考えています。」

## 導入状況

石川氏 「SOBA mieruka 導入直後、4月12～13日滋賀新社屋“グリーンオフィス”のお披露目イベント『スターティングメッセージ 2007』を開催した際、新たなコミュニケーション創造の取り組みとして、滋賀営業所と京都本社・岡山営業所をつないで、他の社屋の様子をライブ映像で来訪者にご覧いただきましたが、ちょっとしたサプライズを提供することができました。今後は、メカ企業の勉強会を京都本社で開催する際、岡山・滋賀営業所からも遠隔で参加・聴講ができるようにしていきたいし、会議の内容によって、カメラの位置を変えたり、創意工夫を重ね、使い勝手よく活用していきたいと思っています。

奥村氏 「現在は、3拠点間でデイリーの社内コミュニケーション・打ち合わせ用途で利用していますが、たとえば滋賀や岡山の営業所の社員がちょっと京都の社員に相談したいというときに、とても便利です。導入時こそ、監視されているようで落ち着かないと、少し後向きに受け止められることもありましたが、今では日々利用する中で、つながる・見える安心感を実感し、心強ささえ感じているようです。これからもっと使い込んで、さらにコミュニケーションを深めていきたいと思っています。」

## 後記

京都本社に取材訪問させていただいた日は、岡山営業所とつないで、和やかな雰囲気の中、環境保全プロジェクト(KES: 環境マネジメントシステム・スタンダード)の打ち合わせをされていました。社内コミュニケーションの活性化は全く必要ない?と思われるほど、十分コミュニケーションのよさが伝わってくる、活気のある明るいやり取りがとても印象的でした。

早く取材に応じてくださいました、石川常務・奥村様・藤田様・原田様、皆様本当にありがとうございました!

SOBA mieruka は、まだまだ発展途上、これからもっともっと進化していきます。今までもそしてこれからも、皆様の率直なご意見・ご要望に耳を傾け、日々改善・機能向上を重ねてまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。(井村@SOBA 京都 2007.06)